

科目名 地域企業マネジメント特論演習(一) (4単位)

担当者氏名 長澤 真史、黒瀧 秀久

◆学習・教育目標

豊かな資源が賦存する地域農林水産業の現状と課題をマネジメント（経営管理）視点から明らかにし、その持続的な発展方向と活性化方策を提示する能力を養うことを目標とする。そのためには地域農林水産業の現場から問題関心をくみとり、問題解決能力を身につけることに主眼をおく。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

地域産業	農林水産業	フードビジネス	マネジメント
地域活性化	現代のリスクマネジメント	食の安心・安全	自治体・協同組合

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-8回	地域生物産業の動向分析 (担当 長澤真史)	①地域企業と農林水産業の位置 ②地域農林水産業の展開過程 ③地域農林水産業の現局面	地域経済と農林水産業について、基本的理解を得ること。
9-11回	地域生物産業をめぐる先行研究のサーベイ (担当 長澤真史)	①地域経済と農林水産業 ②地域農林水産業の構造分析	関連する先行研究をサーベイを行う。
12-19回	地域企業とアグリフードシステム (担当 黒瀧秀久)	①わが国のフードシステム論 ②農業諸市場の動向 ③地域フードシステムマネジメントの現状と課題	事前に配布した資料を熟読すること。
20-27回	食の安心・安全問題とリスクマネジメント (担当 黒瀧秀久)	①現代のリスクマネジメント ②企業の不正防止リスクマネジメント ③食の安心・安全問題とリスクマネジメント	事前に配布した資料を熟読すること。
28-30回	地域農林水産業の現地ヒアリング調査 (担当 長澤真史)	①農林水産業 ②農林水産業の関連企業 ③協同組合・自治体	座学で習得したことを現地のフィールド・ワークを通じて検証し、リアルな社会認識を獲得する。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

演習の業に基本文献を紹介し、必要な文献・資料は配付する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

演習の際に指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

レポートにて評価する。また議論の参加度合いも勘案する。

◆その他受講上の注意事項
